

令和2年度 第43回長野県スキー大会週間  
新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン

【大会実施に当たっての基本的な考え方】

- (1) 感染源を断つ
- (2) 感染防止の3つの基本 ①身体的距離の確保 ②マスクの着用 ③手洗い等の徹底
- (3) 3つの「密」（密閉空間、密集場所、密接場面）の回避
- (4) 安全な活動環境等の確保

【具体的な感染防止対策】

(1) 遵守する事項

①大会運営全般

- ・競技会場における3つの「密」の回避をします（個別会場対策参照）
- ・アルコール消毒液、石鹸の設置をします（個別会場対策参照）
- ・定期的な換気をします
- ・密を避けるために、更衣室、休憩・待機スペースにはゆとりをもたせ、ゆとりを持たせることが難しい場合は利用制限をします
- ・出入口で密にならないように、混雑する時間帯には係員を配置し、監督します
- ・複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取っ手、テーブル、いす等）については、可能な限り消毒をします
- ・飲食については、場所を指定し、周りの人との距離をとれるようにします
- ・会場内では新型コロナウイルス感染症対策について参加者に注意喚起します
- ・座席が密にならないように、間隔を空ける等の対策をとった上で、場所を指定します
- ・選手・監督とそれ以外の者との接触への制限をします（観覧者との接触を含む）
- ・諸会議では実施時間の短縮をします
- ・マスク着用、大声抑止等の決まり事が徹底されなかったときの個別注意を行います（会場内の定期的な巡回・確認）
- ・宿泊施設及び食事提供施設へのガイドラインの徹底依頼及び対策の確認をします
- ・感染を疑う者が発生した場合の個室の用意をします
- ・参加者が遵守すべき事項をあらかじめ整理し、チェックリスト化したものを適切な場所に掲示します
- ・ゴミの捨て方について指示します

②選手・監督・引率責任者

及び競技役員・大会役員・視察員・補助員

- ・保護者から参加同意書の提出をしてもらい、学校で責任をもって保管する
- ・大会時に相部屋になった場合の同意を保護者及び本人に得る
- ・来会前に参加生徒への新型コロナウイルス感染症対策についての事前指導（対策の理解、協力、実行）
- ・新型コロナウイルス感染症の重篤化の可能性の把握（主治医の見解等を保護者へ確認）のうえ、学校としての参加の是非の決定
- ・参加者の出発前の健康観察の徹底及び来会14日前から大会参加終了時までの「健康管理記録表」による健康状態の記録 大会主催者の求めに応じ提出する
- ・引率責任者は、来会前及び大会期間中に「健康管理記録表」の内容を確認し、健康状態に問題がある場合は参加を見合わせる等の対応をする
- ・個人又はチーム引率責任者は、「新型コロナウイルス感染蔓延防止にかかる遵守事項同意書」をチームキャプテンミーティング時に大会主催者へ提出する。
- ・大会中に緊急患者が発生した場合は、大会主催者に「緊急患者発生報告書」を提出し状況を伝えること
- ・発熱など感染の疑いのある症状がある場合の参加辞退
- ・滞在中の毎日の検温

- ・身体的距離の確保（感染予防の観点からは、少なくとも2 m）
- ・マスクの持参及び着用（練習及び競技中の着用は参加者の判断による）特に会話するときには要着用
- ・3つの「密」に対する自らの回避（特にミーティング時は留意）
- ・手洗い、手指消毒、うがい、咳エチケット等の徹底・マイタオルの持参
- ・大声及び身体接触の抑止（ハイタッチ及び握手はしない、応援は拍手で）
- ・食事（昼食を含む）、宿舎及び輸送（移動）では各施設及び業者の決まりごとの厳守
- ・必要物品は各自で持参：体温計、マスク（1日1枚）、ハンカチ（1日1枚）、ビニル袋、入浴用品、ブラシ等
- ・接触確認アプリ（COCOA）のインストール及び活用
- ・ゴミの持ち帰り（主催者の指示に従う）  
特に体液のついたものは、ビニル袋に入れ、口を綴じて指定した場所に捨てること
- ・唾や痰をはかない（選手）
- ・引率責任者は、引率生徒がマスクを準備・着用しているか確認する

## (2) 場面ごとの留意点

### ①移動・輸送

- ・マスクの着用を徹底し、車内では会話を控える
- ・可能な範囲で座席間隔をあげ、定期的な車内の換気を行う
- ・首都圏を経由する公共交通機関の利用は極力控える

### ②宿泊・食事・入浴

#### <宿泊>

- ・体調不良（熱、咳、咽頭痛、倦怠感など）場合は申し出、居室に留まり、他者との接触をしない
- ・食事、入浴、就寝以外はマスク着用
- ・部屋割り指定された自分の部屋で過ごすようにし、他の部屋への行き来は行わない
- ・身体的距離の確保を常に意識する（感染予防の観点からは、少なくとも1～2 m）
- ・こまめな手洗い、手指消毒の実施に努めること

#### <食事>

- ・可能な限り時間差で食事をとる
- ・飲食開始直前までマスクの着用
- ・席の間隔を空け、可能な限り横並びとする
- ・会話を控える（会話をする際はマスク着用）

#### <入浴>

- ・可能な限り時間差で入浴をする
- ・物品の共用を避ける
- ・会話を控える（特に対面での会話はしない）
- ・身体的距離の確保及び、定期的な換気を行う

#### <その他>

- ・その他、宿泊施設での遵守事項については、戸狩観光協会等で定めたガイドラインの内容に従うこと

### ③大会終了後

- ・帰宅後2週間以内に新型コロナウイルス感染症陽性確認があった場合は、大会主催者へ連絡をする

(3) 会場別の対策

<p>来会前及び来会中の対応</p>	<p>感染拡大防止のために協力を求めること。遵守できない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、参加を認めないことがある事を周知する</p> <p>1.健康状態の把握について</p> <p>①「新型コロナウイルス感染蔓延防止にかかる遵守事項同意書」の提出 →TCM時に提出し大会主催者で保管</p> <p>②すべての参加者は「健康管理記録表」に大会14日前から、大会参加終了日まで健康状態をチェックし、その後1ヵ月間、個人又はチームで保存しておくこと</p> <p>③大会参加前に感染の疑いのある症状が認められ、医療機関の判断がない場合は、自主的に参加を見合わせる</p> <p>④大会期間中、個人又はチーム引率責任者は全員の健康管理記録表を毎日確認し、感染の疑いのある者を確認した場合は、速やかに大会主催者へ連絡する また、場合によっては健康管理記録表の提出を求める場合は、速やかに大会主催者へ提出すること</p> <p>⑤大会中に緊急患者が発生した場合は、大会主催者に「緊急患者発生報告書」を提出し状況を伝えること</p> <p>2.事前の周知事項</p> <p>①必ずマスクを持参すること。</p> <p>②こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること</p> <p>③他の参加者、主催スタッフ等との十分な距離の確保すること</p> <p>④競技会開催中に大きな声で会話、応援をしないこと</p> <p>⑤感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、及び主催者の指示に従うこと</p> <p>⑥競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること</p>
--------------------	--

会場	アルペン（戸狩温泉スキー場）	クロスカントリー（長峰スポーツ公園）	ジャンプ（市営飯山シャンツェ）
会場入口	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 一般来場者に対して氏名・住所等の記入を依頼する</li> <li>* ソーシャルディスタンスの確保を呼びかける掲示物等の感染症対策に関する掲示を行う</li> <li>* 手指消毒液の設置</li> <li>* 役員スタッフ、一般来場者の検温の実施</li> </ul>		
受付・プログラム配布	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 手指消毒液の設置</li> <li>* ソーシャルディスタンスの確保（係員同士、係員と受付者）</li> <li>* 人と人が対面する場所は、アクリル板、透明ビニールカーテンなどで遮蔽する</li> <li>* 係員のマスク着用</li> </ul>		

会場	アルペン（戸狩温泉スキー場）	クロスカントリー（長峰スポーツ公園）	ジャンプ（市営飯山シャンツェ）
選手控室 （レストハウス・ チームテント等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 手指消毒液の設置</li> <li>* ソーシャルディスタンスの確保を呼びかける掲示をする</li> <li>* 定期的に窓や扉を開放し、可能な限り換気に努める</li> <li>* 飲食時以外はマスクの着用を徹底する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 手指消毒液の設置</li> <li>* 学校テント内の人数制限を設け、可能な限り密状態と ならないような利用の仕方をお願いする</li> <li>* 飲食時以外はマスクの着用を徹底する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 手指消毒液の設置</li> <li>* ソーシャルディスタンスの確保を呼びかける掲示をする</li> <li>* 定期的に窓や扉を開放し、可能な限り換気に努める</li> <li>* 飲食時以外はマスクの着用を徹底する</li> </ul>
スタートエリア 及びリフト等	<ul style="list-style-type: none"> <li>* リフトの乗車人数を制限する</li> <li>* スタートハウス内ではソーシャルディスタンスを極力保ち、 ハウス内利用人数を制限する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 個人種目スタート待機時のソーシャルディスタンスの確保</li> <li>* リレー種目マススタート時のチーム間の距離の確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* スロープカーの乗車人数を制限する</li> <li>* スタート選手控え室での、人数制限</li> <li>* スキー装着時の、選手同士の間隔をゲート1段分空ける</li> </ul>
ゴールエリア	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 選手が留まらないよう声かけを行い、安全に誘導する</li> <li>* 係員は必ずマスクを着用する</li> <li>* マテリアルコントロールでは、人数に制限し係員はマスクを 着用したうえで、ソーシャルディスタンスを確保する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 選手が留まらないよう声かけを行い、安全に誘導する</li> <li>* 係員は必ずマスクを着用する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 選手が留まらないよう声かけを行い、安全に誘導する</li> <li>* 係員は必ずマスクを着用する</li> <li>* マテリアルコントロールでは、人数に制限し係員はマスクを着 用したうえで、ソーシャルディスタンスを確保する</li> </ul>
競技会場 トイレ	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 手洗い・手指消毒を呼びかける掲示物を掲示する</li> <li>* 手指消毒液及び、ペーパータオル、ごみ箱の設置</li> <li>* 係員による定期的な清掃及び、物品の補充</li> </ul>		
競技役員 ・プレス控えテ ント	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 手指消毒液の設置</li> <li>* ソーシャルディスタンスの確保を呼びかける掲示物を掲示する</li> <li>* 定期的に窓や扉を開放し、可能な限り換気に努める</li> <li>* 飲食時以外はマスクの着用を徹底する</li> </ul>		
取材	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 必ずマスクを着用のうえ、ソーシャルディスタンスを確保し、可能な限り屋外で行う</li> </ul>		
観客席	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 一般観覧者（応援者）の受付を設け、受付の有無を識別できる措置を講ずる</li> <li>* ソーシャルディスタンスを確保すること、大声での応援はしないことを呼びかける掲示物の掲示や声かけなど注意喚起を行う</li> <li>* 可能な限り選手との接触を避ける会場内の導線を確保する</li> <li>* 今後の感染症の動向によっては、観客の制限または、無観客措置を講ずる場合がある</li> </ul>		
競技本部・ レースオフィス	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 入口等への手指消毒液の設置</li> <li>* 定期的に窓や扉を開放し、可能な限り換気に努める。必要に応じてパーティションを設置する等の対応をする</li> <li>* 定期的に、全ての机・椅子・マイク等の使用器具の消毒をする</li> <li>* 入室者数の制限を設け、オフィス内に待機できる人員について、その他競技役員に周知する</li> </ul>		

(4) 用具・試合・練習

練習 ウォーミングアップ	* 身体活動が伴わない場面や、ソーシャルディスタンスの確保が難しい状況下では、必ずマスクを着用すること * 極力集団での行動は控える
競技運営方法	* 競技運営に支障がない範囲で、ソーシャルディスタンスの確保に心がけ、密集にならないよう配慮する。 * 競技役員は必ずマスクを着用し、選手等と接近する役員は必要に応じフェイスシールドなどを着用し感染対策を講じる

(5) 式典・会議・その他

表彰式	【表彰式】 * 各競技会場で簡素化して行う * 入場者制限を設け密集を避ける * 手指消毒液の設置 * 来会者・関係者のマスク着用の徹底
TCM (チームキャ プテンズミー ティング)	【アルペン：トピアホール1F多目的ホールB クロス：トピアホール2F多目的大ホール ジャンプ：市営飯山シャンツェ】 * 各チーム代表者1名の出席 * 出席者は所属・氏名等の連絡先を記入し、検温を行う。 * 資料配布は、座席上（机上）への事前配布とし原則として直接手渡し等は行わない。 * 手指消毒液の設置 * 来会者・関係者のマスク着用の徹底 * ソーシャルディスタンスを確保した、座席配置 * TCM終了後に、マイク・イス等使用した物品の消毒を行う * 他競技のTCMが続けて行われる際には、会議と会議のあいだに上記消毒作業を速やかに行う
組織委員会	* 基本的な対策事項に関しては、上記TCMと同様 【会場：トピアホール1F多目的ホールB】
その他	

引用文献 SAJ競技会 新型コロナウイルス感染対策ガイドライン 第1版 2020/9/14  
全国高等学校総合体育大会実施時における新型コロナウイルス感染拡大防止等に関する基本方針（仮称）9月24日暫定版